# ~ 平田ロータリークラブ 週報 ~ No. 2038 (平成 28 年 9 月 15 日)



# Rotary



2016-2017 年度

国際ロータリー会長/ ジョンF. ジャーム 2690地区ガバナー/ 庄司 尚史

# ■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816 URL: <a href="http://hirata-rotary.jp/">http://hirata-rotary.jp/</a> Mail: <a href="http://hirata-rotary.jp/">office@hirata-rotary.jp/</a>

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

会長/ 田中 浩史 副会長/ 佐々木 哲也幹事/ 小汀 泰之 会計/ 黒田 昌弘

#### ■■■ 例会プログラム ■■■

例 会 日	卓 話 者	演 題
9月15日	山陰中央新報社 出雲総局 報道部長 森田 一平 様	私設図書館・曽田文庫 の挑戦〜公共とは何か
9月22日	休会	
9月29日	サクソフォーン奏者 持田 崇 様	サクソフォーンと音楽
10月6日	山陰合同銀行 平田支店 支店長代理 松岡 修司 様	ダートトライアルの魅力

## ■■■ 出席報告 ■■■

	会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
	43	27	16 (4)	69.23%	72.22 %

#### ■■■ 欠席者 ■■■

原孝/堀江/三好/持田稔/飯塚俊/清原/大島治/大谷良 高砂/土江/園山/山口 (山根/牧野/遠藤/大谷厚)

#### ■■■ メークアップ ■■■

9/11 恒松(地区委員長研修)

9/14 福田(松江)

# \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

# ■■■ 次回例会受付当番 ■■■

(10月6日)山口 弥/飯塚大幸/飯塚詔夫(10月20日)土江光二/飯塚俊之/石原俊太郎

## ■■■ 近隣クラブ例会情報(メークアップを考えましょう) ■■■

月	出雲中央 9/26 10/17 10/24 11/21(一) 12/26 H29 2/20(一)	松江南
火	出雲 9/20(一) 10/11(一) 10/18 10/25 11/22(一) 12/13 12/27(一) 1/3(一)	松江しんじ湖 9/20
水	大社 10/5 10/12	松江
木	(一) ; ビジター受付 なし	松江東
金	出雲南 9/16 10/21(武志山荘)	

# ■■■ 会長挨拶 ■■■

世界の宗教人口は、1 位はキリスト教、2 位はイスラム教と言われていま すが、将来的に双方が同数になるのではないかと言われています。イスラ ム教は原理主義やISに象徴される過激なイメージがありますが、これはご く一部で、我々は意識していませんが、天文・数学・化学・物理の分野で はイスラムやアラブで発祥・発達したものに負っているものが数多くあります。 0から9の数字はもとはインド発祥ですが、特にアラブ世界で発達して0か ら9の数字でいかなる数字も表現できます。例えば2965を漢字で表すと 二千九百六十五の7文字になり、日本でも明治維新まではこれを使用し ていました。特に、0(ゼロ)の表現は特筆するものがあって、中国などでは 限りなく小さくなっても0になることはなく、ちなみに1以下の単位は分・厘・ 毛・糸から10のマイナス24乗の涅槃寂静まで24の単位があります。0が あるからこそ方程式や代数が成り立つのであって、江戸時代の日本の和 算(初歩的には鶴亀算)のような西洋の数学に匹敵するような高度な数 学は一般庶民には普及していません。特に明治以後、日本は思想・学 問・宗教など良いところを幅広く取り入れて近代国家をつくりあげたのは特 筆されると思います。

# ■■■ 幹事報告 ■■■

#### 1. 例会変更

- 大社RC 10/5(水) 観月例会 18:30~ 会場 ワイナリー 10/12(水) 職場訪問例会 " イマックス ビジター受付 11:30~12:30 事務局
- 出雲中央RC 10/17(月) → 10/15(土) 地区補助金事業 10/24(月) 移動例会 12/26(月) 家族同伴忘年例会 ビジター受付 11:30~12:30 事務局

## 2. 休 会

- 出雲中央RC 11/21(月) 定款第 € 8 条によるH. 29 2/20(月) "ビジター受付 な し
- 3. 出雲中央RC会長山根一生様、全日本ロータリークラブ親睦卓球大会 実行委員長山代裕始様より大会の再度のご案内が参りました。

日 時 11/20(日) 8:45~ 会 場 浜山体育館カミアリーナ 申込み ダ切 10/14(金)

ご希望の方 事務局まで

#### ■■■ 理事会決定事項 ■■■

日本のロータリークラブ 100 周年委員会からの協力金(1 会員 200 円) 及び、ロータリー財団学友の会からの寄附金(1 会員 250 円)の依頼について。

### 承認

なお協力金、寄付金の1会員450円は諸経費として徴収します

#### ■■■ 委員会報告 ■■■

職業奉仕委員会 : 職業奉仕賞候補者推薦のお願い

提出締切 10/3(月) 表彰式 10/20(木)

#### ■■■ スマイル ■■■

田中浩(山陰中央新報 森田様、本日はよろしくお願い致します。 山根総局長はお元気ですか。)

小汀 (森田論説委員様、今日はようこそお出かけ頂きありがとうございました。お話楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。)

來間 (森田一平様、本日はスピーチよろしくお願い致します。)

飯塚大(森田一平様ようこそいらっしゃいました。いつもお世話になっております。 9/17(土)尺八演奏会「月とだんごと竹の音」ご案内申し上げます。)

久家 (大島先生にご尽力いただき入会させていただきました。ありがとう ございました。今後ともよろしくお願い致します。)

# ■■■ スピーチ・例会行事 ■■■

「私設図書館・曽田文庫の挑戦 ~ 公共とは何か」

山陰中央新報社 出雲総局報道部長 森田 一平様

出雲総局報道部で3人のスタッフでやっています。生まれは邑智郡羽須美村出身です。羽須美村はたたら製鉄で有名、たたらと銀の大生産地、出羽からの鉄が包丁の材料として大阪に出た、最初の包丁となりました。



さて、曽田文庫は、元県職米田孟弘氏が松江市雑賀町で2003年から 始めた図書館である。

曽田文庫は松江市雑賀町の細い路地にひっそりとたたずむ一軒家に6000 冊以上の蔵書が並ぶ。2001 年3 月「曽田篤一郎文庫ギャラリー」を創設し、市民に私設図書館という文化を根付かせた。子供から高齢者まで幅広い世代が、自宅にいるような気分で読書を楽しむなど「本を愛する気持ち」を育む場所として定着している。米田氏は中学から大学まで「柔道一直線」でマラソンも得意なスポーツマン。13年前に55歳で亡くなった妻の清恵さんの実家を一緒に整理していた際、清恵さんが「ここは本の宝だから」とつぶやいたのが頭をよぎり、妻の実家を図書館にすることに。図書館名は、清恵さんの父の名前にちなんだ。

曽田氏は年300~400万円の私財を投げ打って図書を購入してきた。 しかし曽田文庫運営に情熱をかたむけてきた米田氏も2011年病につき 今は市民の皆さん、曽田文庫応援団(30人)に引き継がれている。

同文庫の年間利用者は 2,500 人を超える。 曽田文庫の意義と役割~「公共性」 個人図書館でもない、公共図書館でもない。 「市民の図書館」構想・理想はニューヨークの図書館

「市民による参加型・対話型の図書館」で市民が寄付などを元に図書館を運営するのは、全国でも例がない。閉じ込められた本をもう一度人に読んでもらうことにより、本を読むことの素晴らしさ、本による社会的コミュニケーションの進展。そして文庫の継続と存続が大切なことである。